

<肺>臓器提供者（ドナー）適応基準

1. 以下の疾患又は状態を伴わないこととする。
 - (1) 全身性の活動性感染症
 - (2) H I V抗体、H T L V－1抗体、H B s抗原、H C V抗体などが陽性
 - (3) クロイツフェルト・ヤコブ病及びその疑い
 - (4) 悪性腫瘍（原発性脳腫瘍及び治癒したと考えられるものを除く。）
2. 臨床的に肺疾患が存在する場合には、移植の適応を慎重に検討する。
3. 肺の機能が良好であることが望ましい。
 - (1) 肺コンプライアンスが保たれている（注1）
 - (2) 肺の酸素化能が維持されている（注2）
4. 年齢：70歳以下が望ましい。

注1：最大気道内圧<30 cm H2O

（1回換気量15ml/kg, PEEP=5 cm H2O の条件下）

注2：PaO₂>300Torr (FIO₂=1.0, PEEP=5 cm H2O の条件下)

又は

PaO₂/FIO₂>250～300Torr (PEEP=5 cm H2O の条件下)

付記 上記の基準は適宜見直されること。